

令和2年度開設予定大学等一覧

令和元年8月

1 大学を設置するもの 2校

| 区分 | 大学名 | 学部・学科等名 | 入学定員 (人) | 位置 | 設置者 | 附帯事項 | 備考 |
|----|-----------|----------------|-------------|---------|--|--|--------------------------------|
| 私立 | 湘南鎌倉医療大学 | 看護学部 看護学科 | 100 | 神奈川県鎌倉市 | 学校法人 徳洲会 申請者 一般財団法人 湘南鎌倉医療大学設立準備財団 | <ul style="list-style-type: none"> ・「医療安全」の科目を選択科目とする理由として、「医療安全」についての学修内容は他の必修科目で十分に扱われており、「医療安全」の科目では、各科目で学修してきた医療安全に関わる内容を統合的かつ発展的に学修する科目とすることであるが、授業科目の概要やシラバスにおいて、本科目が発展的な科目であることを明確にすることが望ましい。 ・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 ・学生に対するメンタルヘルスケアに係る適切な体制を整備することが望ましい。 ・理事長が非常勤かつ兼務が多いことから、私立学校法の趣旨を踏まえ、学校法人として機動的に意思決定できる体制の整備について検討すること。 ・計画している経常収入に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人に比べて低いことから、教育研究条件の充実向上に取り組むこと。 ・計画している学生生徒等納付金に対する教育活動支出の割合が同系統の大学等を設置する学校法人に比べて低いことから、同納付金の学生への還元に取り組むこと。 | |
| 私立 | 名古屋柳城女子大学 | こども学部 こども学科 | 70 | 愛知県名古屋 | 学校法人 柳城学院 | <ul style="list-style-type: none"> ・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 ・教員の補充を必要とされたら授業科目については、開設時まで確実に専任教員を配置して教員を充足すること。 ・新設大学において、確実に学生を確保できるよう、戦略的に取り組むこと。 ・近年、経常収支差額比率が悪化傾向にあり、また完成年度における法人全体の基本金組入前当年度収支差額がマイナスとなっていることから、収支の均衡を前提とした中長期的な財政計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。 | 名古屋柳城短期大学 保育科[定員減] (△70) |
| 計 | 2校 | 2学部 2学科 | | | | | |

(注) 「備考」欄の() 書の数字は、今回の認可申請に伴う関係のある既設学部等の入学定員の減を示す。

2 専門職大学を設置するもの 3校

| 区分 | 大 学 名 | 学部・学科等名 | 入 学 定 員 (人) | 位 置 | 設 置 者 | 附 帯 事 項 | 備 考 | |
|----|-------------------|----------------------------------|-------------------|---------|----------------|--|---|--|
| 公立 | 静岡県立農林環境専門職大学 | 生産環境経営学部 生産環境経営学科 | 24 | 静岡県磐田市 | 静岡県 | <ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラム・ポリシーにおいて、授業の方法や評価の方法が追記されたが、例えば、講義と演習、実習等を組み合わせて行う場合の評価など、授業の方法に応じた評価の方法についても検討し、記載することが望ましい。 ・選択科目について、コースごとの必修科目が整理されたが、多くの科目が選択必修科目に設定され、学生の科目の選択の余地が実質的にほとんど無くなっていることから、学生が主体的に履修科目を選択できるように改めること、例えば、本学は複数のコースを設定しており、横断的・複合的に様々な分野を学ばせることができるように、他のコースの基礎的な科目を履修できるように改善したり、自由科目の履修についての適切な指導などを通じて、学生の多様な学びを確保するよう努めること。また、その考え方については、カリキュラム・ポリシーにおいて明示し、学生に対し明らかにすること。 ・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、学術の中心として広く知識を授けるとともに深く専門の学芸を教授研究するという大学の目的、さらに専門性が求められる職業を担うための実践的かつ応用的な能力を展開するという専門職大学の目的に照らし、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 | <p>助言事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> | |
| 私立 | 東京国際工科専門職大学 | 工科学部 情報工学科 デジタルエンタテインメント学科 | 120 80 | 東京都新宿区 | 学校法人 日本教育財団 | <ul style="list-style-type: none"> ・各コースの教育課程に選択必修の科目が設定されたが、3年次に各コースのコア科目（必修科目）が配置されていることから、学生が計画的・効果的にコースコア科目を履修できるよう、1、2年次において適切に履修指導すること。他方で、学生の科目の選択の余地が少なくなっていることから、学生が主体的に履修科目を選択することができるよう、例えば、他の学科やコースの基礎的な科目を履修できるようにすることなどを通じて、学生の多様な学びを確保するよう努めること。また、その考え方については、カリキュラム・ポリシーにおいて明示し、学生に対し明らかにすること。 ・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、学術の中心として広く知識を授けるとともに深く専門の学芸を教授研究するという大学の目的、さらに専門性が求められる職業を担うための実践的かつ応用的な能力を展開するという専門職大学の目的に照らし、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 ・同じ授業回数で異なる単位数（1.5単位や2.0単位など）が設定されている科目があることから、科目ごとの予習・復習内容も含めて、どのような考え方で単位数が設定されているのかシラバスにより明らかにすること。 ・留学生について、入学後の学力の差異を補完するために「基礎数学」、「基礎英語」、「基礎物理」、「基礎日本語」も卒業要件に関係しない補講として行うと説明があるため、いつ、どのように開講されるのか、学生に対して事前に説明を行うこと。 ・複数の大学を設置する法人になるにあたって、教学側と理事会との意思疎通ができる体制を構築すること。 ・学生生徒等納付金に対する教育活動支出の割合が同系統の大学等を設置する学校法人に比べて、依然として低いことから、方針・計画を策定する等、同納付金の学生への還元について取り組むこと。 | <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>助言事項</p> <p>助言事項</p> | |
| 私立 | びわこリハビリテーション専門職大学 | リハビリテーション学部 理学療法学科 作業療法学科 | 80 40 | 滋賀県東近江市 | 学校法人 藍野大学 | <ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラム・ポリシーに定めた「倫理観に基づき生命を尊重する態度」及び「理学療法士又は作業療法士に必要なコミュニケーション能力」の涵養について、臨地実務実習における具体的な教育内容及び評価基準をシラバスに明示するとともに、学生に対して周知すること。 ・カリキュラム・ポリシーにおける「他分野の専門学力を修得」と、対応する授業科目の到達目標とで、その水準に不整合があることから、双方の整合を図ること。 (理学療法学科) ・「職業資格や技能検定に基づいて、展開科目の中で、読み替えに該当する授業科目がある場合」における展開科目の既修得単位の認定について、入学者が有していることが想定される職業資格や技能検定に係る主な認定科目とその基準をあらかじめ明らかにすること。また、「英語Ⅰ・Ⅱ」の既修得単位の認定について、英語検定、TOEIC及びTOEFLの点数に応じて認定することとが、その認定基準をあらかじめ明確にすること。 | <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> | |

| 区分 | 大 学 名 | 学部・学科等名 | 入 学 定 員 (人) | 位 置 | 設 置 者 | 附 帯 事 項 | 備 考 | |
|----|---------------------|---------|-------------------|-----|-------|--|--|--|
| | (びわこリハビリテーション専門職大学) | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会人推薦入試について、学部及び学科それぞれのアドミッション・ポリシーに掲げる資質・能力を確実に担保するよう適切に実施すること。また、一般学生並びに社会人学生の双方の教育に支障を来すことがないように、適切な履修指導体制を整備すること。 ・ 指定校推薦入試及び公募制推薦入試について、例えばGPA平均値など、推薦基準を明らかにすること。 ・ 「英語Ⅱ」のシラバスにおける到達目標について、英語検定、TOEIC及びTOEFL等の外部検定における到達度を例示するなど、授業の終了段階で身に付けていることが期待される行動・能力をより具体的に明示すること。 ・ 1単位科目の単位設定の考え方について、科目ごとの予習・復習内容を含めて、学生が1単位15時間の授業科目と1単位30時間の授業科目の違いを理解しやすいようシラバスに明示すること。 ・ 教育・研究に要する図書等について、「経年的に整備する」としているが、具体的な整備計画を明らかにすること。 ・ 設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、学術の中心として広く知識を授けるとともに深く専門の学芸を教授研究するという大学の目的、さらに専門性が求められる職業を担うための実践的かつ応用的な能力を展開するという専門職大学の目的に照らし、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 ・ 教員の補充が必要とされた6授業科目については、科目開講時までに確実に専任教員を配置して教員を充足すること。 (理学療法学科) ・ 教員の補充が必要とされた4授業科目については、科目開講時までに確実に専任教員を配置して教員を充足すること。 (作業療法学科) ・ 審査期間中に当初の設置計画が大幅に変更されていることから、認可時の計画を確実に履行するとともに、その計画に変更を加えるときは事前に協議すること。 | <ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 助言事項 | |
| 計 | 3 校 | 3学部 5学科 | | | | | | |

3 専門職短期大学を設置するもの 1校

| 区分 | 大 学 名 | 学部・学科等名 | 入 学 定 員 (人) | 位 置 | 設 置 者 | 附 帯 事 項 | 備 考 |
|----|------------------------|---------|----------------|--------|-------|--|-------------------------------------|
| 公立 | 静岡県立農林環境専門職大学 短期大学部 | 生産科学科 | 100 | 静岡県磐田市 | 静岡県 | <p>・カリキュラム・ポリシーにおいて、授業の方法や評価の方法が追記されたが、例えば、講義と演習、実習等を組み合わせて行う場合の評価など、授業の方法に応じた評価の方法についても検討し、記載することが望ましい。</p> <p>・選択科目について、コースごとの必修科目が整理されたが、多くの科目が選択必修科目に設定され、学生の科目の選択の余地が実質的にほとんど無くなっていることから、学生が主体的に履修科目を選択できるように改めること、例えば、本学は複数のコースを設定しており、横断的・複合的に様々な分野を学ばせることができるように、他のコースの基礎的な科目を履修できるように改善したり、自由科目の履修についての適切な指導などを通じて、学生の多様な学びを確保するよう努めること。また、その考え方については、カリキュラム・ポリシーにおいて明示し、学生に対し明らかにすること。</p> <p>・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、学術の中心として広く知識を授けるとともに深く専門の学芸を教授研究するという大学の目的、さらに専門性が求められる職業を担うための実践的かつ応用的な能力を育成するという専門職短期大学の目的に照らし、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。</p> | <p>助言事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> |
| 計 | 1 校 | 1学科 | | | | | |